

# 萩 ネットワーク

第 21 号 1998 年 5 月

発行：萩ネットワーク協会

〒 758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

T E L 0838 - 25 - 3131 F A X 0838 - 26 - 5458

萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

阿武川が橋本川と松本川に分岐する付近から、萩城外堀へと流れる「藍場川」。江戸中期に作られ、かつては農業用水路のほか、薪炭などを運搬する水路としても使われていました。現在でも、板囲いの洗い場や、船が通りやすいように中央を高くした石橋など、昔の面影をよく残しています。

藍場川沿いを散策すると、洗い場で野菜などを洗う姿を見かけることもあります。鯉が放流されたこの川を訪れる人も多く、何となくふるさとらしさを感じさせます。

現在、この地区は歴史的景観保存地区として指定されています。この美しく歴史のある「藍場川」を市民みんなの手で守り、後世まで残していきたいものです。

## と き 歳月を刻む川・・・ 藍場川



5月のイベント紹介（萩焼まつり、萩・大茶会、浜崎おたから博物館、おしくらごう、など）・・・ P 2～3  
 維新の長州～主役の背景②～・・・ P 4～5  
 ズームアップ 国際弁護士 渡辺泰秀さん・・・ P 5  
 萩国際大学 校舎建設に着手・・・ P 6  
 萩市名誉市民 田中龍夫元国務大臣ご逝去・・・ P 7  
 元新川分団の消防車 アルゼンチンで活躍・・・ P 7  
 萩市自然と歴史の展示館オープン・・・ P 8～9

### 目次

萩スタジアム誕生・・・ P 8  
 みちのく松陰道全線完成・・・ P 9  
 同窓会だより、ほか・・・ P 10  
 パソコンゲーム 維新の嵐 幕末志士伝・・・ P 11  
 イベントプレイバック「江戸に遊ぶ」・・・ P 12  
 芸術・文芸の広場・・・ P 13  
 情報アラカルト・・・ P 14～15  
 幕末・維新よもやま話 続・6つの松下村塾・・・ P 16

## ◆イベントスケジュール◆

萩焼まつり・・・5月1日～5日（萩市民体育館）  
 萩・大茶会・・・5月3日・4日（指月公園ほか）  
 牡丹・つつじまつり・・・5月5日まで（指月公園ほか）  
 萩・夏みかんまつり・・・5月17日（指月公園）  
 浜崎お宝博物館・・・5月17日（浜崎町内）



昨年の萩焼まつり

## 第8回 萩焼まつり

（土と生命の炎が織りなす  
陶芸の祭典）

萩焼まつりは、観光と焼物のまち「萩」をあらわすイベントとして、県内外に広く知られるようになった。この「土と生命の炎が織りなす陶芸の祭典」への、皆さんのお越しをお待ちしています。

とき 5月1日（金）～5日（祝）  
 午前9時～午後5時

ところ 販売主会場は萩市民体育館

◆総合インフォメーション◆  
 期間中、萩市の情報発信センターとして、総合インフォメーションを市役所に設置し、情報提供のサービスを行っています。

◆会場へは無料シャトルバスをご利用ください◆  
 運航期間 5月2日（土）～5日（祝）  
 午前10時～午後5時

運行区間 市役所前～萩総合庁舎前～萩駅前  
 ※車でお越しの方は、市役所駐車場をご利用ください。

◆萩焼作品展◆  
 とき 5月24日（日）まで  
 午前9時～午後5時  
 ところ 城下町 青木周弼旧宅  
 ※入場は無料となっています。

## 萩・花ごよみ9 牡丹・つつじまつり

今年も萩城跡に色とりどりの花をつけた牡丹やつつじが、皆さんをお待ちしています。

また、今年からは隣接する萩浄化センターを期間中の土日開放して、センター内の8500本のつつじもお楽しみいただけます。

とき 5月5日（祝）まで  
 午前10時～午後3時

ところ 指月公園（主会場）・萩浄化センター・指月西公園（石彫公園）

内容 えびね無料配付（5月3・4日）、いろいろ花市（5月3・4日）

### 牡丹園・つつじ園等の紹介

指月公園牡丹園 牡丹600本  
 指月公園えびね園 えびね2000本  
 萩浄化センター つつじ8500本  
 指月西公園 つつじ5000本

## 歩いて 萩の宝島

### 住民参加のまちづくり・いべんと

### 浜崎おたから博物館

浜崎は、江戸時代に港の開発とともに商業の町として栄え、萩城下の経済を支えた町です。格子の町並みやお船倉などは、その歴史を物語る貴重な財産です。この歴史の跡を次の世代に伝え、また広く人々に知らせるとともに、歴史を踏まえた新たな文化を興し、浜崎を発展させるために、今年の2月「浜崎しゅちよる会」が発足しました。（会長 小茅稔、事務局 岩崎政尚、会員66名）

同会では、多くの人々に浜崎の格子の町並みや家々にある宝物を見ていただき、また地元のお食べ物を味わいながら、浜崎の良さを知っていただくということから、「浜崎おたから博物館」を開催することになりました。

### ◆浜崎おたから博物館

とき 5月17日（日）午前10時～午後4時

ところ 浜崎本町筋周辺、お船倉 住吉神社、魚市場

受付 山口銀行浜崎支店付近

### ○おたからの紹介

〔本町筋〕 坂本龍馬の筆入れ茶碗、200年前の郡華百人一首、大坂城築城時の掛軸、一分銀・二朱銀、乃木大将の書幅、聖、おばあちゃんのお昔語りなど

〔格子の町並み〕 太い柱の古い家、しとみ戸も開いて中に入れます

〔国指定史跡・旧萩藩お船倉〕 説明者があり、中に入れます

〔住吉神社〕 お船、毛利の八重姫様の羽子板

○お食事処（魚市場）雑魚場定食、焼きいか、ビールなど

○おやすみ処 抹茶、和菓子、コーヒー、ケーキ

○商い処 海産物、まんじゅう、てんぷら、かまぼこ、赤飯、夏みかん菓子など

※市役所・市民球場駐車場に駐車して、市役所から無料シャトルバスをご利用ください。

主催 浜崎おたから博物館実行委員会（浜崎しゅちよる会、萩市都市計画課で構成）

問い合わせ 萩市都市計画課（0838.25.3104）へ



坂本龍馬が萩を訪れたときに、筆を入れたと言われる抹茶茶碗

→茶碗の内側には逆さ富士と鶴、外側には龍馬の文字、箱書きには松本焼の文字





昨年の萩・大茶会

イベント情報 最前線！

5月の「萩」は「おもしろい」！

皆さん、ゴールデンウィークの計画はどうなっていますか？  
恒例となった「萩焼まつり」や、昨年からはまった「萩・大茶会」  
など、5月の萩はイベントが盛りだくさんとなっています。  
ふるさと萩は、皆さんのお帰りをお待ちしています。

明治維新130年

萩・大茶会

古くから萩と深い関わりのある茶の湯の文化。第17代当主である毛利元敬氏を迎えて、「萩・大茶会」が、今年も盛大に行われます。

今年には明治維新130年の記念の年です。そこで今回は、吉田松陰先生が平戸の山鹿流兵学の宗家山鹿萬助に入門する際に持参した2つの抹茶茶碗も、指月公園内の「花江茶亭」に展示されます。

とき 5月3日(日)～4日(休) 午前10時～午後3時  
ところ 指月公園・旧厚狭毛利家萩屋敷長屋  
お茶券 セット券 2000円(薄茶4席) 1席券 600円(当日券 650円)

◆無料シャトルバスをご利用ください！

運行期間 5月3日(日)～4日(休)  
運行時間 午前10時～午後3時  
運行区間 市役所前～萩総合庁舎前～指月公園東側入口  
※車でお越しの方は、市役所

問い合わせ 萩・大茶会、牡丹・つつじまつり、夏みかんまつりに関しては、萩市観光課 (0838・25・3131)へ

駐車場をご利用ください。

◆指月公園内の展示物

- 吉田松陰先生ゆかりの抹茶茶碗の展示(花江茶亭)
- 生け花展(旧福原家書院)
- 明治維新関連の和歌等の展示(5月1日～5日 指月公園内)

萩・花ごよみ 98

萩・夏みかんまつり

萩のトレードマークともいえる「夏みかん」。城下町の面影を残している土堀、そしてその土堀からのぞく夏みかんは萩の情緒を感じさせる風景となっています。これからの季節、夏みかんが真っ白い花を咲かせ、市内は甘酸っぱい香りに包まれます。

あたたかも五月日和の1日を、家族や友人と一緒に過ごしてみませんか。

とき 5月17日(日) 午前10時～午後3時  
ところ 指月公園

内容 萩・夏みかん物産市(果実・加工品・ジュース・寿司等の販売)、萩・夏みかんステージ(郷土芸能披露、太鼓演奏)、ほか

6月の萩も、おもしろい！

勇壮な海の男たちの姿を、ぜひ！！

おしくらごう

とき 6月7日(日)  
ところ 橋本川下流

皆さん、おしくらごうをご存じですか？

北浦地方では、複数の乗組員が乗船した和船同士で、櫓や櫂を使い、一定の距離を漕いで速さを競う船競漕のことを、「おしくらごう」と呼んでいます。

萩市玉江浦地区では、今から200年以上前に始まったと伝えられ、昔は、旧暦の5月11、12日の祭礼日に行っていました。現在では6月の第1土曜日と日曜日に開催されています。

玉江浦のおしくらごうが、何をきっかけに始められたのかといったことは、記録もほとんどなく、よく分かっていません。

一説には、玉江浦の人々が毛利水軍と深く関わっていたため、毛利藩の水軍の訓練や教練のために始められたとか、城の藩主に危険が迫った時、脱出に備えるために始められたなど伝えられています。また、漁場の決定のために始められたという説もあります。

水軍伝統の行事が受け継がれて今に残っているという話も耳にしますが、いずれにしても確かな話は分かっていません。地元の各青年宿から選ばれた



昨年のおしくらごうの様子

海の男たちが、はちまき、下帯姿で繰り広げるおしくらごうは、たいへん勇壮です。今年も、白熱した展開が期待できます。皆さんも、ぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

●今年のおしくらごう  
とき 6月7日(日)

ところ 橋本川(常盤橋・玉江橋間)

\*参考文献 「山口県人づくり風土記」(農山漁村文化協会)。

# 人材登用に徹せ 吉田松陰建言す

明治維新から130年、このシリーズは長州藩が維新変革の主役になれた背景を考えている。事を成すのは人である。すなわち、主役たりえたいちばん基礎的な要因は、この藩が早くから人材登用に徹していたからではなかったか。危機に対し改革を行うには、身分・門閥にかかわりなく、優れた人物を引き出してこなければできない。それを知り、見事に実行した。



松陰が藩主に建言した「狂夫の言」  
(萩・松陰神社蔵)

大臣は武士から  
出さなくてもいい

安政5年(1858年)正月、日米通商条約の締結問題がぎりぎりの大詰めを迎えていたとき吉田松陰は藩主毛利敬親(たかちか)に通の建白書を差し出した。有名な「狂夫の言」である。この中で松陰は「英決果断」な藩政改革の必要を説き、実に思い切った人材の登用を勧めている。

藩政を左右する「大臣(宰相に近い)にそれに相応しい人物を選ぶことが最も大切だ」と言い、次のように書く。

「貴族に人なくんばこれを寄組に取る、是れ今日の資格の常なり。広めてこれを論ぜんに、寄組に人なくんば、これを大組に取り、これを遠近・無給に取り、これを徒士・足輕に取り、これを農工商賈(こ)に取るも不可あるなし」

長州藩政府の大臣は常に毛利一門と永代家老2家からなる藩貴族か、寄組とよばれる名門・大身の階層から選ばれた。敵たるルールだった。松陰はそれをこんな枠は取り払い、有能な人材ならすべての武士階層、いや百姓町人からでも選んでいいのだと叫んだのだ。いかに幕末とはいえ、江戸時代、藩主に向

身分の高い者ほど鈍  
賤しい者ほど敏

かつて、くそ真面目にこんな無茶を言った男は松陰ぐらいだろう。  
驚くほど進歩的な提言といえる。なぜ吉田



貴いほど鈍く、賤しい者ほどさとい(敏)。

だが、その愚かな者が身分高いがゆえにトップの座にすわり、位が低くより有能な人材はスポイルされている。平穩な時代ならまだしも、危急存亡の今、それではやってゆけない。

アメリカでは逆と  
勝海舟

世の中の仕組みが逆立ちしているのだ、という同じ指摘を、この時から2年後、咸臨丸でアメリカから帰国した勝海舟がしている。よく知られたエピソードだが、幕府老中に米国の印象を聞かれ、「政府役人でも民間でも上に立つ者は相応に賢く、その点がわが国とは反対のようです」と言っていたのけた。

言うまでもないが、江戸時代の社会はすべてに身分制の秩序があり、それが封建制を支える基本原理、支配のシステムだった。下級武士の子、福沢諭吉も「門閥制度は親の敵でござる」と言ったが、松陰や海舟が考えるように、身分・門閥制にかわって能力主義をとることは、江戸幕藩体制そのものを否定し解体することに通じていた。



吉田松陰の肖像  
門人松浦松洞の描いた吉田松陰の肖像 (萩・松陰神社蔵)

人材登用の必要  
藩主は知っていた

さて、松陰の建白書を受け取った藩主敬親。松陰より11歳年上のこの人は、幕末の賢公たちにくらべ、時に愚公のように陰口されたが、見方によれば、彼ほど賢い殿様はなかったのではないか。自らしゃり出す、よき人物眼と類まれな度量で賢士を選んで改革を任せ、激動の幕末を乗りきっている。

ある意味で、人材登用の必要とやり方をいちばん知っていたのは、毛利敬親その人だったかも知れない。彼が中士層の村田清風らを登用し、長州藩の天保改革に着手したのはこれより20年も前、20歳のとき。そしてこの頃は安政の改革、大詰め、維新まえの慶応改革では村医者出の大村益次郎を抜擢した。

実は、人材登用による改革は多かれ少なかれ他藩も幕府もやった。だが、長州藩は藩主以下非常時には門閥・身分より能力が大事と





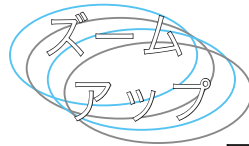


私は、現在、東京で弁護士として働いております。弁護士といいますがと法廷で活躍する姿を思い浮かべる方も多いと思いますが、私の仕事の大部分はいわゆる予防法務とか戦略法務といわれる分野に属し、大企業や政府機関を依頼者として、将来紛争が生じないようにあらゆる法的問題の可能性を分

析して事前にその手当てをしておいたり、また依頼者の利益を最大限に守ることができるような取り引きの仕組みを考えてそれを実現させることにあります。従って、まだ法律が存在しない分野や前例のない仕事も多く、仕事の内容も短い周期で変わることや、また優秀な依頼者が多いこともあり、毎日学ぶことの連続です。また、私はM&A(合併・企業買収)、独占禁止法、通商法の仕事が多く、最近ではアメリカの好景気や円安、金融ビッグバンをはじめとする各種規制緩和の影響で、アメリカ企業による日本企業の買収が以前にもまして盛んになっています。大規模な企業買収では、異なる法律分野を専門にしている数名の弁

士に加えて、外国人弁護士、公認会計士、税理士、労働や年金の専門家等10人以上のプロフェッショナルがチームを組み、多くのスタッフとともに、限られた期限内で買収を完了するために寝食を忘れて働くことになりましたが、その反面取り引きが成功したときの達成感も大きなものとなります。

私が生まれ育った江戸屋横町(真服町)は変化が規制されていることもあり、いつ帰省してもあまり変わっておりません。しかし伝統的な街並みや静寂で清潔な環境を残しつつ経済的發展を遂げることができれば、萩はより快適な文化都市になるでしょう。私の空想を述べさせていただくと、大学のような研究機関を核として研究・開発型のベンチャービジネスを誘致することによる経済の活性化もありうるのではないかと思います。スタンフォード大学のあるパロアルト市(カリフォルニア州のシリコンバレー)の中核をなす美しい街です。はその成功例ですし、日本でも徳島県で同様の都



## 国際弁護士 渡辺 泰秀 氏 (萩高27期卒)

国際弁護士として現在世界の企業を相手に活躍しておられる渡辺泰秀さんに「萩の思い出」や「萩への期待」について熱く語っていただきました。

### 私の近況

私は、現在、東京で弁護士として働いております。弁護士といいますがと法廷で活躍する姿を思い浮かべる方も多いと思いますが、私の仕事の大部分はいわゆる予防法務とか戦略法務といわれる分野に属し、大企業や政府機関を依頼者として、将来紛争が生じないようにあらゆる法的問題の可能性を分

松陰はここまで過激な人材登用を主張したか。理由はこの建言のなかに述べられている。松陰は言う。天が人材を生むのに自分の貴賤で分けへたてではない。なのに、私が勉学の少年たちを見るところ、その身分が貴ければ



「そうせい公」とあだ名された藩主 毛利敬親 (毛利博物館所蔵)

いう共通認識が最も行き渡っていたように思われる。高杉晋作の奇兵隊もここから生まれできたことはいうまでもない。

(元毎日新聞編集委員・北村 知紀)

### 萩の思い出

中学時代に築かれた今、頑張れる体力の源

サービスマは休日のない職業です。私もこの職業に就いてからは、土日はもちろん、益暮れの休みもあまり取れず、学生時代にもしたことがない徹夜を頻繁に繰り返す生活を強いられております。今になって思えば、この生活を支えているのは、指月中(現、萩西中)時代に3年間テニス部で走り回ることにより築かれた基礎体力にあるのではないかという気がします。よき恩師や友人達に恵まれ、無心でボールを追いかけていたあの時代が、最高に楽しい時代だっ

### 萩への期待

たのではないかと懐かしく思い出されます。もつとも最近では、東京で萩高の同窓生と集まる機会が増え、高校時代ほとんど言葉を交わしたこともなかった友人達と萩弁で語り合いながら酒を飲むという密かな楽しみもできたのですが。

私が生まれ育った江戸屋横町(真服町)は変化が規制されていることもあり、いつ帰省してもあまり変わっておりません。しかし伝統的な街並みや静寂で清潔な環境を残しつつ経済的發展を遂げることができれば、萩はより快適な文化都市になるでしょう。私の空想を述べさせていただくと、大学のような研究機関を核として研究・開発型のベンチャービジネスを誘致することによる経済の活性化もありうるのではないかと思います。スタンフォード大学のあるパロアルト市(カリフォルニア州のシリコンバレー)の中核をなす美しい街です。はその成功例ですし、日本でも徳島県で同様の都

### プロフィール

昭和31年5月1日生まれ。東京大学法学部、コロンビア大学大学院卒業。日本、ニューヨーク州、カリフォルニア州弁護士。ニューヨーク、サンフランシスコ、フランクフルト(ドイツ)の大手法律事務所勤務。現在、日本人弁護士62名、外国人弁護士7名、スタッフを含め総勢170名を擁する日本最大の法律事務所である長島・大野法律事務所のパートナー(経営弁護士)。



優秀賞には萩市の池本和入さんと、山口県吉敷郡小郡町の南波敏子さんに決まりました。3月23日に、萩市役所で行われた表彰式で、市民会議代表委員の山縣喜一萩商工会議所会頭から賞状と記念品が手渡されました。齊藤定さんが受賞者を代表して次のようなあいさつをされました。

「市民ないし萩市に関わりを持つ多くの人、萩市に誇りをもっています。狭いながらも人情豊かで自

然も美しく、また明治維新胎動の地という輝かしい歴史もあります。萩市に欠けることがあるとすれば、それは未来に対する創造的な発展の展望であると思えます。

この度、念願の4年制大学が萩にできることになりました。大学開校にともなう経済的効果については数字としてある程度予測ができます。数字に表せないものとして、萩市という地域社会全体の知的レベルの向上に計り知れない効果をもたらすもの信じています。

萩国際大学が誕生することで市民を取り巻く知的環境全体が変化することを期待しています。20世紀を生きてきた私たち大人は、21世紀を創造していく次の世代のために少しでも良い教育的環境を準備することは当然の責務であります。という訳で、4年制大学の開設が萩市民の将来に対して明るい展望をもたらすものと信じています。

萩国際大学が21世紀をリードする文化の発信基地として、さらに萩市民共有の知的財産の宝庫になることを祈っています。私たち市民全ての思いが、齊藤さんの言葉に表れています。

### □いよいよ校舎建設に着手

萩学園は、今年2月の文部省の第1次審査の通知（萩ネットワーク3月号）を受け、4月5日に萩国際

大学の校舎建設の起工式を萩市小畑の大学建設予定地で行われました。

式典には、野村興兒萩市長、山縣喜一萩商工会議

# 歴史の町から未来へ発信 萩国際大学

## いよいよ校舎建設に着手

来春の開学を目指す萩国際大学。大学のあるまちにふさわしいキャッチフレーズも決まり、4月5日には大学校舎建設の起工式も行われました。また、全国的にも珍しい留学生の受け入れ体制（ホストファミリー）の準備も着々と進んでいます。

### □キャッチフレーズが決定

私立4年制大学誘致実現市民会議（以下、市民会議）が、大学のあるまちにふさわしいキャッチフレーズを募集したところ、萩市内外から169作品の応募がありました。審査の結果、最優秀賞に萩市大井の齊藤定（さいとう さだむ）さんの「歴史の町から未来へ発信 萩国際大学」に決まりました。また、

### □留学生の受け入れ体制も着々と

萩国際大学は中国、韓国などからの留学生を多数受け入れることにしており、開学後4年目になる平成14年にはその数は200人近くになる見込みです。これら留学生の受け入れ体制も市民の間で着々と進められており、4月23日にはホストファミリー（留学生里親制度）の会が発足しました。このホストファミリーは、月に1回程度、留学生を家庭に招き、話し相手となったり、家族の一員として共に団らんの一時を過ごしたり、また、



権堂理事長による鍬入れ式



ホストファミリーの会の発会式



# 萩市名誉市民 田中龍夫元国務大臣ご逝去

## 通産相・文相を歴任 県政界からも哀悼の声

平成2年6月6日に萩市名誉市民に推挙された田中龍夫元国務大臣が、去る3月30日入院先の東京都新宿区の病院で逝去されました。(享年87歳)

氏は郷土出身の政治家として山口県知事、県選出の衆議院議員を歴任されるなど山口県政に大きく貢献され、また戦後のわが国の政界の重鎮として活躍されました。私たち萩市民は等しく郷土の誇りとしていただけに、この度の氏のご逝去は深く惜しまれます。心からご冥福をお祈り申し上げます。

## 田中龍夫氏の功績

氏は、郷土出身の元総理大臣故田中義一氏の長男として萩市大字平安古町に出生。東京帝国大学法学部政治学科を卒業後、昭和21年貴族院議員に当選、翌22年には



公選による初代山口県知事に当選し、6年間、戦後の県経済の復興に尽力し、県政発展に貢献した。

その後、昭和28年に衆議院議員に初当選、以後当選すること連続13期に及び、平成2年に勇退するまで実に38年の永きにわたり国政に参画されました。

この間、通産産業大臣、文部大臣等国政の要職を歴任することにも、日韓親善協会中央会会長等を務めるなど、国際交流、親善にも多大な足跡を残し、平成2年4月には勲一等旭日大綬章を受章されました。

国政を担い、我が国の発展に寄与した幾多の功績とともに、氏の

卓越した識見、人格に対し、市民は郷土の誇りとしてひとしく敬愛するもので、平成2年6月萩市名誉市民に推挙されました。

## 功績をたたえ萩市葬に

萩をこよなく愛し、常に萩を気づかれ、名誉市民として萩市の振興にも多大な貢献を頂いたことから、氏の生前の功績をたたえるため、5月13日に萩市葬を執り行うことにいたしました。

当日は、市内外からも多数の方々が参列されます。とき 5月13日(水)午後2時(受付 午後1時から) 萩市民館大ホール

## (田中龍夫氏の略歴)

- 昭和12年3月 東京帝国大学法学部政治学科卒業
- 昭和12年4月 南満州鉄道株式会社入社
- 昭和21年5月 貴族院議員
- 昭和22年4月 山口県知事
- 昭和28年4月 衆議院議員
- 昭和37年8月 日本海外移住家族連合会会長就任
- 昭和42年11月 総理府総務庁長官
- 昭和51年12月 通商産業大臣
- 昭和53年1月 国会議員在職25年表彰
- 昭和55年7月 文部大臣
- 昭和59年1月 日韓親善協会中央会会長
- 昭和61年4月 日仏国会議員連盟会長  
日伯国会議員連盟副会長
- 昭和62年8月 伊藤博文公顕彰会会長  
明治維新膨張殉難者顕彰会会長
- 平成2年4月 勲一等旭日大綬章受章
- 平成2年6月 萩市名誉市民推挙
- 平成10年3月30日 心不全のため逝去(享年87歳)

## 萩市消防団・新川分団の消防車が

## アルゼンチンで消火活動に出動

昨年10月、萩市消防団新川分団の消防車をアルゼンチンに無償譲渡した萩東ロータリークラブ(1997年11月発行の萩ネットワイク18号で紹介)と萩市に、このほどアルゼンチンの第4820地区(ロータリークラブの州単位)から感謝の意を表した記念プレートが送られてきました。また、コロン市のロータリークラブから、萩東ロータリークラブに皮のタペストリが届きました。

この消防自動車は、新川分団で使用していたものを、萩東ロータリークラブが整備して、寄贈することを世界のロータリークラブに伝えたところ10数か国から問い合わせがあり、アルゼンチンのコロン市に送ったものです。

4月6日に、コロン市で発生した火災に出動し、消火活動に活躍をしました。消防自動車には「萩市消防団新川分団」の名前がそのまま残っており、地球の裏側で萩のPRの絶好の機会ともなりました。

今回の話を聞いた萩東ロータリークラブでは、「地方都市からも国際貢献ができたということとを改めて認識しました。今後自分たちのできる範囲で国際交流をすすめていきたいですね。」と、話されていました。



元新川分団の消防車の前で

## 姉妹都市 下田の大イベント

## 第59回 黒船祭

今から144年前、松陰先生はペリー艦隊に密航を図るうとして失敗。その舞台となった静岡県下田市で、5月16日(土)から18日(月)の3日間、「黒船祭」が盛大に開催されます。

## ◆第59回黒船祭イベントガイド

- 16日(土) 海上花火大会(下田湾内)
  - 17日(日) 記念パレード・黒船道中(市内目抜き通り)、日米和親条約・下田条約調印式再現(市内了仙寺)、98下田JAZZ FESTIVAL(市民文化会館)ほか
- 問い合わせ 下田市観光産業課 (0558・22・2211)へ

# 萩市自然と歴史の展示館 オープン!!



← 「萩市自然と歴史の展示館」の外観

4月に、萩の南の玄関口に新しい観光名所ができました。旧萩駅舎を西日本旅客鉄道株式会社から無償譲渡を受け、萩市が平成8年度から改修工事を進めていきましたが、この度、4月17日に「萩市自然と歴史の展示館」としてオープンしました。

「維新の里 萩」の南の玄関口にある萩駅は、大正14年(1925)に、美祢線(当時)長門三隅・萩駅間の開通に合わせて建設されました。以後、駅舎は何回かの改修工事が行われていますが、建設当時の姿をよく残しており、平成8年12月20日には、文化庁の登録文化財に登録されました。老朽化が激しく、無人駅となっていたものを、譲り受けたのを機に、建築当時の姿に復元し、萩の美しい自然や歴史を紹介する展示館に改修されました。以前、ネットワークを通じて萩駅の資料



展示室の様子

されています。

秋には、井上勝と萩駅に関する特別展も開催する予定となっています。

「萩市自然と歴史の展示館」の開館時間は、

午前9時から

午後5時まで

で、入場は無料となっています。

ます。5時以

降も館内の明かりを点けているため、夜の萩駅も、広い窓から延びる柔らかなダウンライトと、大正ロマン漂う建物が織りなすロマンティックな空間となっています。

また、展示館前のロータリーも、この改修に合わせて「萩市自然と観光の広場」として整備されました。中でも展示館前の花壇の石は、井上勝とゆかりの深い東京の旧新橋停車場プラットホームの敷石を利用しており、話題の一つとなっています。

また、隣には萩市観光協会が入った、萩市観光「自然と歴史」情報センターがあり、萩の観光情報は全てここで知ることが出来ます。

関が原の戦いで敗れた毛利氏が、三角州である萩の地に城を築き、町に出入りする

景や、萩市出身で「鉄道の父」といわれる「井上勝」の資料などを、パネル写真やビデオなどでわかりやすく紹介するコーナーが設置



若き日の井上勝

景や、萩市出身で「鉄道の父」といわれる「井上勝」の資料などを、パネル写真やビデオなどでわかりやすく紹介するコーナーが設置

関が原の戦いで敗れた毛利氏が、三角州である萩の地に城を築き、町に出入りする

←

平成2年度から、萩市霧口で整備が進められている萩ウエルネスパーク(健康運動公園)は、川と緑に囲まれた美しい自然環境の中に位置しています。

この公園は、世代を超えて、誰もが生涯にわたって手軽な健康運動が行えるとともに、萩地域の住民の出会いや語り等を通じた「コミュニケーション」の場として、また、スポーツ、レクリエーション活動の拠点として整備が進められています。

この萩ウエルネスパークには、野球場、ウエルネス体育館、多目的広場、テニスコート、ジヨギングコースなどが整備されます。

このうち6月に完成する、主要施設である野球場の名称を募集したところ(1998年3月発行の萩ネットワーク20号)、239件もの応募があり、審査の結果、「萩スタジアム」に決定しました。

この萩スタジアムは、観客1万5000人を収容、グラウンドは両翼が100メートル、センター方向が122メートル、ナイター設備を備えた、県内日本海沿岸地域では、唯一の公式試合が可能な野球場となります。

6月14日(日)にオープン

## 6月14日「萩スタジアム」誕生!!

する予定で、当日完工式が行われ、引き続き、萩高校、萩商業高校、萩工業高校による「平成10年度萩市長杯争奪市内3高校硬式野球大会」が開催されることになっています。



竣工式を目指し、最後の整備に入った「萩スタジアム」

また、今年の「第80回全国高等学校野球選手権記念大会山口大会」の総合開会式、そして地区予選、県決勝大会が、この「萩スタジアム」で開催されることになりました。

今年の夏は、萩ウエルネスパークで新たな歴史がはじまります。完成後は、皆さんから親しまれる萩ウエルネスパークになることが、期待されます。



# ～大正ロマン薫る風景～ 萩の新しい観光名所が誕生

建物の前には、電話ボックスも変わっています。大正末期から昭和初期まで建てられていた、日本では2番目に古い型式の電話ボックスが写真を元に再現されています。この型式の電話ボックスとしては日本で唯一のもので、展示館の中には、萩の四季折々の風景

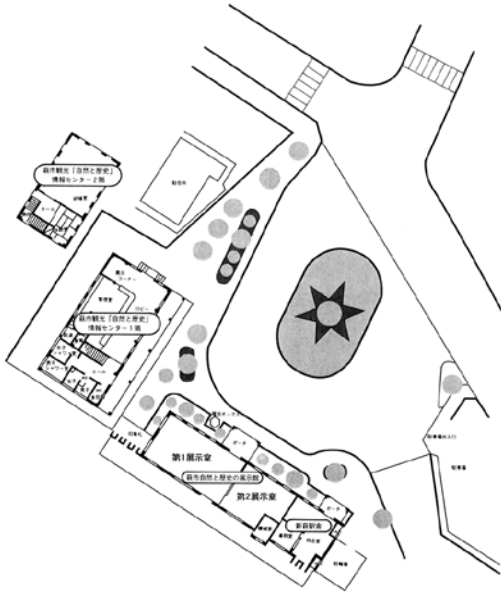


ドーマー窓

萩駅舎の特徴の一つが、白壁と縦長の大きな窓が特徴のハーフティンバー（壁面に柱や梁が露出する構造）です。窓も、上下に開閉する形のもので、今回の改装でも、その美しい外観が見事に再現されています。昭和30年頃まであった、ドーマー窓（洋風民家の屋根に見られる小窓…写真参照）も復元されました。建物内部の間取りも当時のものにするだけ近づけています。

調査を皆さんに呼びかけましたが、その際に出てきた古い写真などにより、当時の萩駅舎の姿を再現することができました。大正期の洋館駅の傑作ともいえる

萩市自然と観光の広場



萩市自然と歴史の展示館・自然と観光の広場

◆萩市自然と歴史の展示館  
 とこる 萩市橋（旧萩駅舎）  
 開館時間 午前9時～午後5時（年末年始  
 以外は無休）  
 問い合わせ 萩市観光課  
 (0838・253・131)へ

ことができるようにした、ただ一か所の橋であったのが橋本橋です。その橋から真っ直ぐ南に延びている道、その端に萩駅があります。その昔毛利藩主や維新の志士も通った御成道「萩往還」の側に建つ萩駅。「歴史の町 萩」の入り口にたたずむ萩駅で、まず一息ついた後、萩の城下町に繰り出してみてはいかがでしょうか。

## みちのく松陰道 いよいよ全線完成！

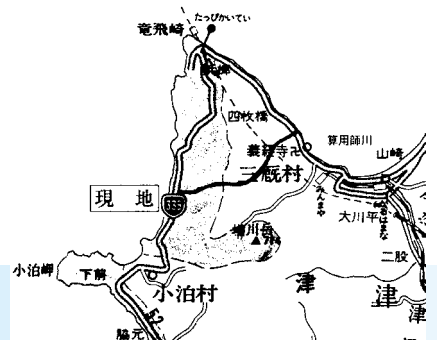
以前からこの萩ネットワークで紹介してきました、青森県の「みちのく松陰道」が昨年12月に完成し、全ての整備が終わる5月31日、いよいよ完成式典を迎えます。

幕末の嘉永4年（1851）、吉田松陰先生が当時日本周辺に出発していたロシアの船を自らの目で確認しようと江戸から「東北遊学」に出発、翌嘉永5年（1852）には津軽半島まで足を延ば

しました。まさに「飛耳長目」、耳を飛ばして目を長くし、つまり情報収集の重要性を唱えた松陰先生ならではの行動といえるのではないのでしょうか。この東北遊学では、松陰先生は東北の各地に確実な足跡を残しています。その一つが、青森県「小泊村」と「三厩村」間の津軽半島を横断する「みちのく松陰道」です。

この松陰先生が歩いた「みちのく松陰道」を、遊歩道及び歴史の道として整備・復元しようと、青森県や国道事務所の手で工事が進められてきましたが、この度、全線が開通し、記念の完成式典が行われることになりました。

当日は、青森県知事等とともに、



松陰先生誕生の地である萩市からも、野村興児萩市長が来賓として、小泊村での完成式典に出席することになりました。この完成式典の様子は、次号の萩ネットワークで報告することとしています。本州の両端である青森県と山口県。遠く離れたこの両県をつなぐ松陰先生の存在は、今更ながら大きいものだと感じます。青森を訪れる際には、この「みちのく松陰道」を一度たどってみて、松陰先生の面影を追ってみてはいかがでしょうか。

■みちのく松陰道完成式典  
 とこる 5月31日（日）午前10時～10時20分  
 とこる 青森県北津軽群小泊村傾刈石  
 主催 青森県歴史の道整備促進協議会

## ふるさと萩に新しい風を

### -協同組合が次々に設立-

ふるさと萩では、自分たちの手で「萩地域の産業の活性化」を図ろうと、協同組合が設立されるなど、新しい風が吹いています。

#### ◆はぎしまソフト開発協同組合

萩地区における産業ソフトの開発を行いその事業化を目指すことを目的とし、昨年8月から非営利団体の異業種協同組合として活動。山口県内初の中小企業協同組合。

「はぎしま」は鎖国時代に海外との窓口だった長崎の「出島」をもじったものです。  
代表理事 藤田洪太郎（萩ガラス工房代表取締役）0838・26・2555

#### ◆有限会社おにようず萩

見島の島民自らが出資して社員として参画する「マイカンパニー」で、見島の農産物・海産物を活かした離島ビジネス。4月には、特産品販売「ショップみしま」もできました。  
「ショップみしま」0838・23・3000

#### ◆萩焼・小売商協同組合

萩市の代表的文化産業である萩焼の発注情報の受け皿の窓口と、大口受注にも対応できる体制を整え、組合員の経営体質の強化、安定を図るため、4月21日に設立。

代表 藤井末一（萩焼・陶雅苑）0838・22・2425

このほかにも、萩地域の振興を図ろうとする取り組みがあり、萩の新しい時代に向けた動きがあります。ふるさと萩も大きく変わろうとしています。

## 大阪指月会総会今年も盛会に開催

平成10年度大阪指月会総会は、4月19日大阪弥生会館にて、出席者総数104名で正午より開催いたしました。

本年は、市川進会長、田中美津子副会長の勇退が発表され、両氏に花束の贈呈の後、新会長に萩高3期卒の伊藤豊章氏（NTN（株）旧東洋ペーリング社長）が、出席者の拍手で承認されました。

萩、広島、名古屋、東京等からも、来賓が御出席になり、河村建夫代議士、野村興児萩市長のお祝いのメッセージが代読され、萩高・松木嗣夫元校長の乾杯の首頭で懇親会に入りました。



出席者の皆さんは、和やかに久しぶりの再会で、一期一会を大いに楽しみ、恒例の抽選会や絵のオークション等も行って、3時過ぎ盛会裡に終了いたしました。

大阪指月会副会長兼事務局  
中山光夫

## 萩夏まつり キャッチフレーズ大募集!

萩の真夏を彩るイベント「萩夏まつり」が、今年も例年どおり、8月1日から3日まで開催されます。1日の花火大会、2日の市民総踊り「よいしょこしょ」、3日の県指定無形民俗文化財である「お船謡」など、毎年多くの参加者でにぎわいます。

今年の夏まつりも、きっと、あなたの夏の思い出の1ページを飾ることでしよう。皆さんのご参加をお待ちしています。

さて、萩夏まつり実行委員会では、今年の「萩夏まつり実行委員会」のキャッチフレーズを募集します。ふるさと萩の、最も熱い夜にマッチしたキャッチフレーズを応募してみませんか。

#### ◆キャッチフレーズ募集要項

- 萩夏まつりのイメージにあうキャッチフレーズを募集します。
- 予感・きっと・・・この夏は！（平成9年キャッチフレーズ）
- どきっ!!会えるといいね萩の夏（平成8年キャッチフレーズ）
- ※優秀作品1点を選び、チラシ等に使用し、記念品を贈呈します。

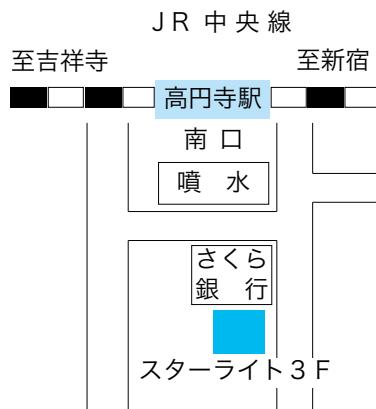
#### 主催 萩夏まつり実行委員会

応募先・問い合わせ 6月15日まではがきにキャッチフレーズ（2点以上の連記可）、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、〒758-10041 萩市江向475番地 萩商工会議所夏まつり実行委員会  
（0838・25・3333）へ

## 私のお店

### ちよつと酔ってみたい店

ミュージックパブ・スターライト  
東京都杉並区高円寺・JR中央線高円寺南口駅前（TEL03・3314・6128）  
営業時間 19:00～2:00（日・祝は休）



萩ネットワーク第7号（1996年1月発行）で紹介した叶純子（萩高卒）のお店「ミュージックパブ・スターライト」が4月30日高円寺南口駅前にオープン。

「スターライト」は、叶さんが歌手人生15周年を迎え、更なる飛躍を思い皆さんとの触れ合いの場として開店しました。近くにお越しの際は、是非お寄りください。お待ちしております。

料金 1時間1人7000円の時間制で、飲み放題、歌い放題。

#### ◆叶純子

山口県のカラオケ同好会の仲間と歌っているところを、作曲家・鈴木淳氏にスカウトされ上京後、全日本演歌選手権で勝ち抜き、芸能界デビュー。昨年6月に新曲「おまえさん」「くちべに宛歌」をリリース。



あなたも幕末の日本を体験しませんか

## パソコンゲーム 「維新の嵐 幕末志士伝」

今年、明治維新から130年の節目の年となります。幕末がどのような時代であったか、残念ながら私たちには垣間みることができません。

しかし、パソコン上で、その時代を体験することができ、ゲームが発売されます。それが、「維新の嵐 幕末志士伝」です。

このゲームは、土佐の風雲児「坂本龍馬」か、新撰組の「土方歳三」のどちらかを選び、ストーリーを展開させていきます。他藩の志士や要人を説得したり、また時には意見の相違から戦いという手段をとることもあります。

出会う人物の中には、吉田松陰や高杉晋作、木戸孝允といった、長州藩の志士たちもいます。



幕末期、情報戦を制するところが、全ての陣営で最優先課題ともいえました。このゲームでも「情報」というものが重要視されており、いかにして早く、そして正確な情報を入力できるかが、展開を有利に進めていくための鍵となっています。

思想と思想のぶつかり合いであった時代を反映して、潮流を引き寄せるためには、入手した情報を武器にして、思想の異なる相手を転向させるための「説得」による駆け引きを行います。手に汗握るこの「説得」は、実際に幕末のその場面にいるような、そんな緊張感を与えてくれるのではないのでしょうか。

もちろん「池田屋事変」のような戦いも、幕末の魅力の一つです。道場での1対1の戦いから、大規模な集団戦まで、戦闘の醍醐味も味わうことができます。

このような、実際に活躍した人物の半生を疑似体験することも、幕末という時代を知る上でも充分魅力あることですが、お勧めなのが、プレイヤーのオリ



ゲームの一画面

ジナルキャラクターを作り、自分だけの幕末史を作り上げることです。日本全国を歩き、様々な人物と巡り会い、議論を交わし合い、時に戦い、そしてプレイヤーの手による明治維新を達成したとき、晋作や孝允が歩いた時代を少しでも垣間見ることができるようにはないでしょうか。

あなたも自分だけの「幕末」を描いてみませんか。

### ◆パソコンゲーム

「維新の嵐 幕末志士伝」

動作環境 Windows 95専用(その他、詳細についてはご購入の際、ご確認ください)

発売日 5月1日

価格 9800円

## 指月の桜が、電波に乗って

### 全国に咲き乱れる!

## テレビで指月公園の桜が紹介されました

今年も萩城跡にある指月公園の600本の桜は、見事な姿を 私たちに見せてくれました。その美しい桜を一目見ようと、連日、指月公園は花見客でにぎわいました。

そんな萩市民の自慢の一つである指月の桜が、3月30日にテレビ朝日系のニュース番組、「ニュースステーション」で全国に生中継で放送されました。「夜のさくら旅」という始まったばかりのコーナーの、名譽ある第1回目の取材地としてです。番組は、元朝日新聞論説委員の齋田隆史さんが、全国各地の桜の名所を訪れて、夜桜の下でその地にまつわる話や世情を述べ、

また最後の締めで自作の歌を詠むというような風情あるものとなっています。

当日は天候にも恵まれ、指月公園の桜もいつもにも増して華やかに咲き誇っていました。夜になり、ライトに照らされて闇夜



にほんやりと白く浮かぶ桜の姿をテレビ越しに見ると、見慣れているはずの指月の桜も、なぜか神秘的な雰囲気さえ感じられました。普段見ることの出来ない角度からの桜の映像などもあり、私たち市民も魅力を再発見できたと思います。きつと中継を見た全国の人も、「美しい」という共感を覚えたのではないのでしょうか。来年の春に指月公園に桜狩りにくる人が増えるのでは、そんな期待をしながら、来年の桜のシーズンを、また今から心待ちにしています。

# 松陰・晋作が、今、萩の地に 江戸に遊ぶ

「江戸に遊ぶ」は、江戸時代の城下町の風情をそのまま残す萩を舞台に、当時を忍ばせる扮装、例えば晋作や松陰など自分の好きな人物になりきってまちを散策することで、文化の見直しや萩のあるべき姿を考えていこうと、萩市の市民グループ、「江戸に遊ぶ会」が始めたもので、今年で第3回目を迎えました。



過去2回は2日間の日程でしたが、今回は萩から環境問題を考えようということで、地球環境を考えるアース・ウィークに連動して、4月18日(土)～26日(日)までの9日間のロングランで行われました。イベント開催中は、江戸時代の装束に身を包んでの道中行列や、幕末時代を熱く語りあう「幕末談義」、映画上映や鼓のコンサートといった様々な催し物で盛り上がりました。

幕末維新の雰囲気そのままの城下町を待や浪人が歩く風景は、江戸時代のまちに突然迷い込んだような錯覚を覚え、このイベントを知らずに観光に訪れた人などは驚きを隠せない様子でしたが、中には腰の刀に手をやった侍と嬉しそうに記念撮影をする姿も見られました。

参加者の中には、自分が江戸時代の人物になりきって萩の町を歩くことで、萩の魅力が再発見できたという人もいました。

期間中、萩のまちは江戸時代にタイムスリップしたような、そんな不思議な空気につつまれていました。



## ～萩に関する～ 書籍紹介

●「歴史と旅」5月号 長州幕末紀行特集 秋田書房発行  
約160ページにわたり長州幕末紀行を特集。明治維新にゆかりのある山口県内各地を紹介している。維新胎動の地・萩のほか奇兵隊の本営がおかれた下関市吉田などが紹介されている。

価格 1300円(税別)

●「幕末維新解体新書」 原稿執筆・香原彩織、曾我部悦承、箕輪和仁 (株)光栄

外国人は敵か?幕府は必要か?幕末から維新にかけての時代の流れをわかりやすく解説。日本のために奔走した若き志士たちもイラストで蘇る。また、難解な思想や用語がすぐに調べられる幕末用語集、幕末関連博物館リストなど、幕末にハマるために必ず役立つ&楽しめる一冊。

価格 1300円(税別)

●「県史・山口県の歴史」 編者・小川国治 (株)山川出版社

ロマンに満ちた郷土の歴史を紹介。萩の沖合日本海に浮かぶ見島の鬼ようず、そして萩市の歴史についても紹介されている。

価格 1900円(税別)

●「萩市郷土博物館研究報告第8号」萩市郷土博物館発行  
幕末期萩藩におけるパン製造の「幕末パン」の復元、吉見正頼銘文琵琶の史料紹介、金谷天満宮祭礼の分析などが紹介されている。

価格 1200円

申し込み 萩市郷土博物館(0838・25・6447)



## 萩焼や海産物が大人気

会津若松市で「萩・山口県観光物産展」を開催

戊辰戦争でお互いの正義のため合まみえた長州藩と会津藩。4月16日から20日まで、会津若松市で「萩・山口県観光物産展」が開催されました。この物産展は、萩商工会議所を中心とした萩の経済団体が主催し、会津山口萩経済交友会が後援となり、両市の友好交流を促進しようと開催されたものです。会津若松市で萩の物産展が開催されたのは

1989年以来9年振り2回目の開催となりました。物産展には、萩市を中心に山口県内の21業者が出店、夏みかんや海産物、萩焼、萩ガラスなどが展示即売されました。また、会津若松市からは会津漆器なども展示されました。会場は連日多くの人が訪れ、開催目的の友好交流の場となりました。



女性初の萩焼作家

「中村絵理子追悼展」が開催

女性初の萩焼作家で、昨年4月に亡くなった中村絵理子さんの「追悼展」が、4月17日から3日間、萩市民館で開催されました。展示されたのは、花器や壺のほかワインカップやコーヒーマグなど約100点で、萩焼の伝統に捕らわれないオブジェのような個性的な作品も多く、貴重な才能が偲ばれます。

◆モダンで絵画的なセンスが抜群

展示会を主催した、萩陶芸家協会会長の三輪龍作さんは、「萩における女性の陶芸家のほしりであり、彼女の存在は女性の時代の先鞭をきつた意義がある。作品からは、女性の夢が感じられ、新しいモダンな感覚が息づいていることは、素晴らしい。元気で仕事を続けていたら、我々は刺激を受けていたでしょうが、非常に残念です。」と陶芸家協会としては初めての個展の意義を強調されました。

父親の中村四郎（萩市土原）さんは、「今回の作品は全て未発表のもので、本人がいつかは個展をやろうとしまっていたものです。陽のめをみる幸運にめぐまれたことを、絵理子に、もし魂があれば喜んで、光栄に思っていると思います。」と話されていました。



菓子器（花唐草、尾瀬の思い出、暮れゆく秋、三角の遊び、月）

（経歴）

1950年萩市生まれ。71年に山口芸術短期大学（生活芸術科）を卒業後、陶芸家の小高正峰氏（たぢばな工房）のもとで修業。77年に女性初の萩焼作家として萩市後小畑に「里香窯」を開く。78年に第一美術展銅賞、79年女流陶芸展入選、80年山口県美展佳作などで活躍。萩市土原に売店を構えて陶芸を続け、大阪の百貨店で2回の個展を開いた。しかし、96年末に入院。髄膜炎により97年4月死去。

おめでとうございます！

ミニ・インタビュー

戸嶋由香さん

●さっぽろ国際現代版画  
ビエンナーレ展で  
スポンサー賞を連続受賞！！

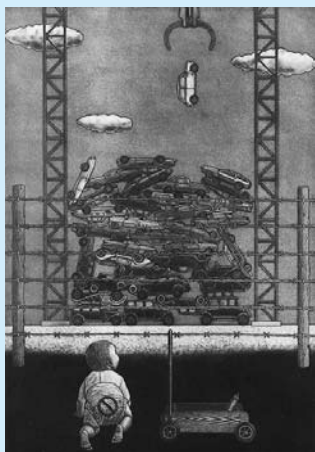
東京都国立市在住の版画家・戸嶋由香さん（1997年11月発行の萩ネットワーク18号で紹介）が、今年の4月1日から16日まで開催された第4回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ展において、96年の第3回の同展に続き2回連続で入賞（スポンサー賞）されました。

－戸嶋さんの一言・・・

受賞した「TETRIS（テトリス）」とは、落下していく様々な形のブロックをはめ込んで消していき、スコアを競うテレビ・ゲームです。排気ガスをまき散らしながら、それぞれの時代を駆け抜けてきた内燃機関付き自動車。消費社会の象徴として、高く積み上げられた車のテトリスは、環境問題、資源問題なども絡んで、次世代に向かい、そろそろゲーム・オーバーとなります。

萩には、萩美術館・浦上記念館という浮世絵をたくさん収蔵した美術館があるのですから、今後はもっと一般の方々に版画に慣れ親しんでもらう機会を、是非作って頂きたいと思います。

今年は、例年になく国内外での版画コンクールが目白押しですが、萩市でも文化行事に絡めた全国規模または国際規模のコンクール形式の展覧会を企画して頂きたいですね。



TETRIS (100×70 cm)  
スポンサー賞  
(株式会社 三栄興産賞) 受賞

萩出身で川柳中興の祖といわれる井上剣花坊（1870～1934）は、川柳の革新を唱え、時事、社会、人生に広く題材を求める新川柳の総帥となり、明治大正、昭和の川柳界に君臨した人です。この郷土の文化人に、今一度光を当てようと、現在、萩川柳会が中心になって剣花坊の顕彰活動を進めています。（萩川柳会会長 大庭政雄、萩市堀内）

今年6月14日に、萩市で「第22回全日本川柳大会」が開催されます。全国から1000人を超す川柳作家たちが萩を訪れる、この大会を機に、剣花坊の句碑建設の機運が高まり、個人、団体、企業の協力により、現在までに5基が建立されました。

またこれに合わせて、萩市民館の裏手の畑の一角にある剣花坊生誕地の石碑（1972年建立）が、生け垣に埋もれ、目につきにくい

井上剣花坊の句碑が  
萩市内に続々誕生

～全日本川柳大会開催に向けて～



「いっばいに よろこびを吸う朝の窓」（椿、萩有料道路路道駐車場）

ために、大会までに整備し、新たに句碑を建立する計画も進行中です。今年3月に福岡県在住の井上秀夫さん（萩市出身）が、萩市に対して生誕地の一部を寄附されたことを受けて実現するもので、今後、剣花坊顕彰の拠点としても期待されます。

# 情報アラカルト

## ー関東地区ー

- 萩光塩学院同窓会関東支部  
萩光塩学院同窓会関東支部の総会を次におり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。
- とき 5月31日(日) 午前11時
- ところ 東京都杉並区高円寺・メルセス会修道院
- からたち会関東支部  
からたち会関東支部の総会を次におり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。
- とき 6月6日(土) 午後3時
- ところ 東京都新宿区高田馬場・フラインプラザ千代田平安閣
- 姉妹都市・下田市「第59回黒船祭」  
下田市の黒船祭は、開国のドラマを今に伝える、近代日本の誕生祭です。
- とき 5月16日(土) ～5月18日(月)
- ところ 静岡県下田市
- 内容 日米イカダ乗り競漕、米軍艦見学、黒船道中、海上火花大会ほか
- 問い合わせ 下田市観光産業課 (0558・22・2211)

## ●第48回日本画1998 新興美術院展覧会(新興展・東京展)

- 萩出身の女性日本画家・内田青虹の作品が展示されます。
- とき 5月21日(木) ～5月30日(土)
- ところ 東京都台東区上野・東京都美術館
- ※第3月曜日は休館。入館時間は午前9時から午後4時。ただし、最終日は午後2時30分まで。
- 萩焼作家の個展  
◆守繁徹作陶展  
とき 5月1日(金) ～5月6日(水)
- ところ 甲府市丸の内・岡島百貨店
- ◆岡田裕作陶展  
とき 6月10日(水) ～6月15日(月)
- ところ 横浜市西区横浜駅ビル隣・横浜そごう
- ◆坂高麗左衛門個展  
とき 6月18日(木) ～6月23日(火)
- ところ 東京都中央区日本橋・高島屋日本橋店

## ー関西地区ー

- からたち会関西支部  
からたち会関西支部の総会を次におり開催します。昨年

120人の参加者があり盛会のうちに幕を閉じました。今年も多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- とき 5月31日(日) 正午
- ところ 大阪市南区心齋橋・大成閣
- ※親子、夫婦で参加された場合には、会費が半額になります。
- 関西からたち会  
関西からたち会の総会を次におり開催します。役員一同、多くの皆さんの参加をお待ちしています。
- とき 6月13日(土) 午後6時30分
- ところ 大阪市北区我野町・民芸茶屋「豆狸(まめだ)」
- 第48回日本画1998 新興美術院展覧会(新興展・京都展)  
萩出身の女性日本画家・内田青虹の作品が展示されます。
- とき 6月30日(火) ～7月8日(水)
- ところ 京都市岡崎公園内・京都市美術館
- ※月曜日は休館。最終日は午後3時まで。
- 萩焼作家の個展  
◆滋賀県立陶芸の森美術館・企画展「つくり手たちの原像」  
萩焼作家・三輪龍作の作品が招待作品として展示されます。
- とき 5月21日(木) まで
- ところ 滋賀県甲賀郡信楽町・滋賀県立陶芸の森美術館

◆「鉢・皿・碗」二人展  
萩焼作家・内村幹雄の作品が展示されます。

## ー中国地区ー

- からたち会広島支部  
からたち会広島支部の総会を次におり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。
- とき 7月11日(土) 午後6時30分
- ところ 広島市南区的場町・ホテルセンチュリー
- 萩焼作家の個展  
◆内村幹雄作陶展  
とき 5月14日(木) ～5月20日(水)
- ところ 広島市西区・アルパーク
- ◆天満屋  
◆内村幹雄作陶展  
とき 5月6日(水) まで
- ところ 島根県大田市・石見銀山跡
- ◆現代工芸展巡回展  
萩焼作家・田中秀峰、中村真一、吉賀将夫の作品が展示されます。
- とき 5月19日(火) ～5月24日(日)
- ところ 広島市・広島県立美術館

## ー九州地区ー

- からたち会九州支部

からたち会九州支部の総会を次におり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- とき 7月25日(土) 午後6時
- ところ 北九州市小倉北区・リイガロイヤルホテル
- 萩焼作家の個展  
◆瑞鳥 陶芸・三輪龍作展  
とき 5月28日(木) ～6月1日(月)
- ところ 福岡市中央区天神・博多大丸
- 毛利博物館・企画展「端午」  
とき 5月31日(日) まで
- ところ 防府市多々良・毛利博物館  
入館料 大人700円、小中学生350円
- 内容 若殿所用の色々威小具足による端午飾り、甲冑・刀剣などの武具などが展示
- 萩焼作家の個展  
◆三輪龍作展 柔らかい海  
とき 6月28日(日)
- ところ 山口市・山口県立美術館
- ◆山口県在窯女流作陶家10人展  
女流萩焼作家・桶屋勝枝の作品が展示されます。
- とき 5月5日(火) まで
- ところ 徳地町深谷・重源の郷
- ◆中村真一作陶展  
とき 5月5日(火) まで
- ところ 宇都市厚南区・ギャル



## テレビガイド

●「日本の旅 歴史の町並み～重要伝統的建造物群保存地区～」NHKハイビジョン（衛星9チャンネル）

文化庁が選定した「重要伝統的建造物群保存地区」を紹介し、建造物群に見られる日本の伝統的な美を紹介。番組では重要伝統的建造物群保存地区である堀内、平安古地区とそこに住む人々の暮らしぶりなどが紹介されます。

放送予定 5月4日（月）午後8時45分～9時

再放送 5月9日（土）午後3時45分～4時

●「歴史出会い旅」NHK総合

4月からのNHKの新番組。番組では俳優の下川辰平が旅人として萩の歴史や文化を紹介していきます。特に藍場川周辺や菊屋家、松下村塾などが紹介されます。

放送予定 5月9日（土）午前10時5分～10時30分

●「こだわってふるさと 萩ガラス」NHK BS2

大阪からふるさと萩へUターンして、萩市越ヶ浜の笠山に萩ガラス工房を開設した藤田洪太郎さん。番組ではセラミックと萩ガラスについて藤田社長が語ります。

放送予定 5月24日（日）午前7時40分～8時

再放送 5月29日（金）午前10時40分～11時

●「堂々日本史（仮）長州の庶民軍・倒幕をめざす！～高杉晋作と奇兵隊～」NHK総合

今から130年前、長州藩が倒幕に向かって疾走していた頃、最強を誇った軍隊が、高杉晋作の創立した『奇兵隊』であった。この奇兵隊は武士・農民・商人からなる庶民軍である。

番組では、幕末の動乱期に庶民軍という冒険的なアイデアを取り入れた長州藩の事情、背景を追いながら、幕末最強と言われる奇兵隊を育てた高杉晋作組織作りの秘密に迫る。

出演 一坂太郎（東行記念館学芸員）、河島英五、麻生圭子

放送予定 5月19日（火）午後10時～10時45分

隠密奉行・朝比奈

毎週フジテレビ系列で放映中の北大路欣也が主役の時代劇。今回は萩を舞台に活躍。萩で5月6日・7日に収録があり、あの平安古・堀内の鍵曲や口羽家、大照院などがテレビ画面で見れます。

出演 北大路欣也ほか

放送予定 6月24日（水）または7月8日（水）午後8時～9時

※企画展以外の期間は、浦上敏朗コレクションの浮世絵・東洋陶磁の平常展示が行われています。

リー小川  
 ◇山口県日展会展  
 萩焼作家・田中秀峰、中村真一、松野龍司、吉賀将夫の作品と萩市在住の書家・小倉窓寛の作品が展示されます。  
 と き 5月7日（木）～5月12日（火）  
 ところ 下関市・下関大丸7F文化ホール  
 ◇守繁徹作陶展  
 と き 5月14日（木）～5月19日（火）  
 ところ 宇部市常盤・宇部井筒屋  
 ◇伝統工芸新作展  
 萩焼作家・岡田裕、兼田三左衛門、兼田佳炎、厚東建信、野坂康

起、野坂和左、坂高麗左衛門、玉村登陽、止原伸郎、納富晋、波多野善蔵、松村拓夫、三輪栄造、三輪休雪、山影陶道の作品が展示されます。  
 ◎と き 5月21日（木）～5月31日（日）  
 ところ 山口市・山口県立美術館  
 ◎と き 6月11日（木）～6月15日（月）  
 ところ 下関市・下関大丸  
 ◇ヘアティール・ペアソン作陶展  
 と き 7月1日（水）～7月8日（水）  
 ところ 下関市・下関大丸

### 萩市関係

●第33回からたち会  
 第33回からたち会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。当日の飛び入り参加も大歓迎します。  
 と き 5月9日（土）午後6時30分～  
 ところ 萩工業高等学校体育館  
 ●第8回萩焼まつり  
 観光と焼物のまち・萩の春の大イベントです。土と生命の炎が織り成す陶芸の祭典に、毎年多くの観光客が訪れます。  
 と き 5月1日（金）～5月5日（火）  
 ところ 萩市民体育館

販売など  
 ※本紙2ページを参照ください。  
 ●萩・大茶会  
 と き 5月3日（日）・4日（休）  
 ところ 指月公園  
 内容 市内各流派が一堂に会し、観光客や市民にお茶の接待  
 ※本紙3ページを参照ください。  
 ●観世流能楽大会  
 萩松声会結成45周年を記念して、東京より職分家谷村一太郎、同じく木月孚行、角寛次朗、ワキ方村瀬純、及び九州観世会を招いて開催されます。  
 と き 5月5日（祝）午前9時30分～  
 ところ 萩市民館

入場料 無料  
 ●萩焼陶芸家協会勉強会  
 と き 5月15日（金）午後6時～  
 ところ 萩市・萩本陣  
 内容 生け花作家・中川幸夫氏を迎え「生け花と陶芸」の勉強会  
 ●萩・夏みかんまつり  
 と き 5月17日（日）  
 ところ 指月公園  
 内容 夏みかんの菓子販売や夏みかんの無料配布など  
 ●ハプスブルク家の遺宝「マリア・テレジアの愛した古伊万里展」



# 幕末・維新こぼれ話

前号の萩ネットワークで、萩の松下村塾を模築したものが、全国に6棟存在するのを書きましたが、秋田県大館市（人口6万8千人）にもその1棟があります。なぜ東北の地、大館市に松下村塾があるのでしょうか。その理由として次の3点があげられます。

まず、吉田松陰が大館市に宿泊したこと。嘉永4年（1852）松陰22才のときに江戸から東北遊歴の途につき、翌嘉永5年秋田藩の支城のある大館に到着。ついで白沢（現在、大館市）の庄屋山内儀兵衛（のち、笹島姓）方に宿泊しました。松陰は山内宅に一泊し、この辺りの民政の様子を尋ね、日記に書き留めています。現在笹島邸の敷地内には、「吉田松陰先生遊歴記念碑」が建っています。



大館市にある松下村塾

## 続・6つの松下村塾

～東北の地に、松下村塾  
松陰と大館市の繋がり～

次に大館市が松陰の朋友、江 五郎の出生地であるということ。江 五郎は文政10年（1827）大館に生まれ、のち盛岡に移住して南部藩士となりました。嘉永2年南部藩主継嗣に関する事件で、兄の春庵が獄中で憤死すると、その仇討ちを果すために旅に出、江戸で松陰及び宮部鼎蔵（熊本藩士）と知り合ったのでした。松陰は江の義憤に心を動かされ、宮部と東北遊歴を計画のさなか、江に仇討ちの同行を求められ、3人一緒に東北の旅に出掛けることになったのでした。このとき、松陰は水戸で落ち合うという2人との約束を守るために、藩から閑所通過証がおりないままに、旅立ってしまいました。これによって、松陰は脱藩の罪を犯すことになりました。松陰にとっては、江と知り合ったことが、人生のひとつの転機となったのでした。松陰のちに「二十一回猛士」（松陰の別号）の猛のうち、最初の猛をこの脱藩を犯した東北旅行としています。

田藩の家老職をつとめ維新後は秋田県の教育行政に尽くした人物です。狩野は松陰が大館市に主幸した安政4年（1857）『三策』という著述をおおやけにしました。この著述は、日本の近代化を促す対外策を説いたもので、必ずしも直ちに広く中央まで評価を高めるには至りませんでした。松陰はこれを取り上げ「松下村塾蔵版」として出版しました。まさに全国各地の質の高い情報を逸早く入手するという、松陰の「飛耳長目」の策を実践するものといえます。

萩市郷土博物館 樋口尚樹

### 萩ネットワークのサイズが変更されました

萩ネットワークのサイズが、今回からA4版に変わりました。これは会員の皆さんの中から、サイズが大きすぎて保存する時に不便なので、綴じやすい大きさにならないかという声があったことから見直しを行い、今回の変更となった次第です。

サイズは小さくなりましたが、中身はより大きくを目標に、萩市の最新情報を満載してお送りしていきたいと、スタッフ一同頑張っています。

今後とも、新しくなった「萩ネットワーク」をよろしくお祈りします。萩ネットワーク協会では、新しい会員をお待ちしています。

皆さんの周りで、萩市出身の方や、萩に興味をもっておられる方がいらっしやいましたら、この「萩ネットワーク」を、ぜひご紹介ください。

申し込み・問い合わせ 〒758-8555 山口県萩市江向5-10 萩市広報課内 萩ネットワーク協会（0838-2553178）へ